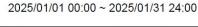
〇近畿・中国・四国地方の地震活動



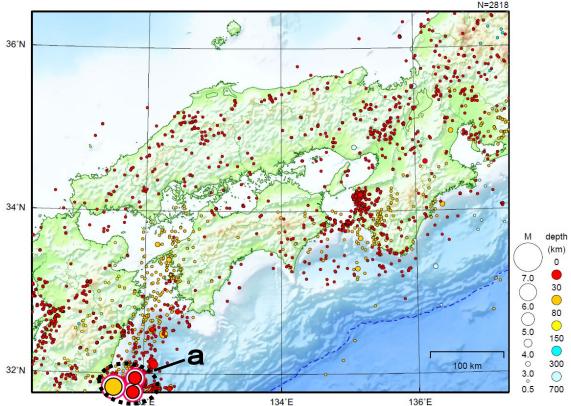


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図(2025 年 1 月 1 日~ 1 月 31 日、M≥0.5) 地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

1月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は27回(2024年12月は15回)であった。

1月中の主な活動は次のとおりである(他地方で発生し、この地方で津波を観測した地震を含む)。

13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6 の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び 新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方 から九州地方にかけて震度4~1を観測し た。また、熊本県球磨、宮崎県南部平野部及 び宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2 を観測したほか、鳥取県及び九州地方でより 宮崎県の宮崎港(注1)で23cm(注2)の津波を 観測するなど、高知県から鹿児島県にかけて の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、軽傷4人、住家一部破損2棟の被害が 生じた(2025年1月21日17時00分現在、 総務省消防庁による)(p.20、58~80参照)。

近畿・中国・四国地方では、この地震により高知県の土佐清水で13cm (注2) など、愛媛県及び高知県で津波を観測した。

- (注1) 国土交通省港湾局の観測施設。
- (注2) 観測値は後日の精査により変更される場合 がある。